

会 議 録

1 会議名

第1回浦川原区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

(1)報告（公開）

ア 会長報告

（報告なし）

イ 委員報告

（報告なし）

ウ 市からの報告

- ・第6次行政改革推進計画及び事務事業評価の結果について
- ・平成30年度要援護世帯除雪費助成事業実績について
- ・平成31年度地域活動支援事業の受付状況について

(2)協議（公開）

ア 浦川原区地域協議会だよりの発行について

(3)その他（公開）

ア 平成31年度の総合事務所職員一覧及び職員配置図

イ 次回の開催日時等について

3 開催日時

平成31年4月26日（金）午後5時30分から午後6時15分まで

4 開催場所

浦川原コミュニティプラザ 市民活動室4・5

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く）氏名（敬称略）

- ・委員：五十嵐広美副会長、池田幸博、金子百合江、杉田和久、福井克利、藤田宏経会長、前島邦子、村松清、村松進副会長、和栗恵子
- ・事務局：浦川原区総合事務所大坪所長、総務・地域振興グループ山崎グループ長、産業

グループ田中グループ長、建設グループ渡辺グループ長、市民生活・福祉グループ五井野グループ長、教育・文化グループ山崎グループ長、総務・地域振興グループ宮川班長、青木主事、総務管理部八木総務管理部長、行政改革推進課小酒井副課長

8 発言の内容

【藤田会長】

- ・会議の開会を宣言。
- ・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上が出席しているので、会議が成立する旨を報告。
- ・出席者は10人。欠席委員は市村一雄委員、西山康博委員
- ・会議録の確認：前島邦子委員に依頼。

【藤田会長】

それでは次第の「2 報告」の「(1) 会長報告」だが、特に持ち合わせていない。次に「(2) 委員報告」だが、委員の皆さんから何か報告事項はないか。

(会場内より「なし。」の声)

続いて「(3) 市からの報告」で「①第6次行政改革推進計画及び事務事業評価の結果について」行政改革推進課の小酒井副課長より説明いただく。

【大坪所長】

説明の前に、本日は、総務管理部八木総務管理部長が来られているので、ご挨拶をさせていただきます。

【総務管理部八木総務管理部長】

(八木総務管理部長が挨拶。)

【藤田会長】

それでは行政改革推進課小酒井副課長より説明いただく。

【行政改革推進課小酒井副課長】

(資料1に沿って説明。)

【藤田会長】

委員の皆さんより質疑等受ける。

【村松進副会長】

鉄道駅舎等管理運営費の駅待合所等関連施設の清掃についてだが、私も駅のトイレを利用したことがあるが、現在の清掃回数でも汚れていることがある。このサービス水準を落

とすと、汚れがかなり目立ってくるのではないかと思われる。

次に浦川原区地域振興事業だが、補助率を5割に下げてしまうと、事業の継続が困難になる町内会や団体が出てくると思われるので、もう少し考慮していただきたい。

【行政改革推進課小酒井副課長】

まず駅待合所のトイレ清掃の件だが、他の区も含めて今まで不揃いであったサービスの水準を統一させていただくということである。実際に運用して今後どのような状況になるのか注視する必要があるが、まずは、水準を統一させていただきたいと考える。

浦川原区地域振興事業については、地域への貢献度や寄与度を考慮する必要があるが、一方で市の補助金の規則もあり、団体の皆さんとどういった対応ができるのか、話を進めていきたいと考える。

【大坪所長】

捕捉させていただく。

駅待合所のトイレ清掃の件だが、サービス水準を合わせた中で、当事務所内で議論している中では、「今までの清掃の方法が本当に良かったのか」という観点から見直しを行っていききたい。

例えば掃除する時間帯や利用者から協力していただくことも1つの方法であり、汚さないように利用していただくことに取組むことも含めて、大切な税金を効率よく使っていきたい。

浦川原区地域振興事業についてだが、「うらがわらまつり」や「月影芸能まつり」といった4つの事業に対して補助金を交付している。その補助率が7割となっているものを補助金の規則にある5割の基準に揃えていくためには、どういった事業内容が良いか考えていこうということである。ただ、補助金を減らすだけではなく、実施方法や知恵を出しながら取組んでいく必要があると感じている。

【藤田会長】

他に何かないか。

【池田委員】

鉄道駅舎等管理運営費の清掃についてだが、うらがわら駅と虫川大杉駅で週3回、2時間の掃除を実施していたが、平成31年度から実施回数が週2回に減った。

今までは駅舎内を含めトイレ等はきれいといった評価があり、清掃している人も一生懸命されていると感じていた。

駅については、不特定多数の人が利用する場所であるため、清掃回数が週3回から2回

に減ること、苦情等が出てくるのではないかと危惧している。

苦情があったからといって、2回に減った清掃回数が3回に戻ることはないと思われるが、苦情等が多く出た場合、清掃回数を元に戻す可能性はあるのか。

【行政改革推進課小酒井副課長】

今年度が始まったばかりで、どのような状況になるかは不明だが、支障がないかどうかを含めて、今後、確認させていただきたい。そのうえで、2回になった清掃回数が3回に戻るかどうかを判断することになると考える。

【池田委員】

今回は駅舎の運営費についてであるが、以前の大浦安の産建グループの集約のように、行政は「効率的に」ということで、一度決まってしまうと元には戻らないと感じる。

もう少し懐を広く構えていただき、柔軟性をもっていただきたいと思う。

【総務管理課八木総務管理部長】

産建グループの集約についてだが、当時、私は人事課に配属されており、浦川原区にも足を運んだ。

当時、行政からは集約をモデル的に実施させていただくということで説明したが、浦川原区の皆さんは、集約される側だから良いが、大島区、安塚区の皆さんがどういった意見をもっているのか、なぜ大浦安がモデルになるのか、やるなら全市一斉に取り組んでほしいということがあった。

先ほどから説明しているように、フルセット型で行政サービスを提供するということが不可能な状況になってきている。どこかで地域の皆さんの力を借りなければならない時代になってきている。

駅舎のトイレ清掃も今までどおり実施することも可能だと思うが、代わりに他にどこを切り込むかというところをひざ詰めで議論させていただかなければならないと思っている。

NPO法人で管理運営業務を請け負っていただき、1時間当たりわずかな金額で実施していただいていることは承知している。苦情等は我々の方で真摯にお聞きするが、先ほど大坪所長が言われたように清掃の時間やマナーの向上等々の積み重ねが必要であると思っている。

新潟県も財政状況が非常に厳しいということで、第三者会議を開き、その内容を踏まえたうえで秋に予算要求をしなければならないといった状況である。

当市においても財政状況が厳しいということを知っている市民の皆さんにご理解いただくために、

昨日、浦川原区で、すこやかなまちづくりに向けた3つの計画の説明会を開催させていただいたところであるので、ぜひご理解いただきたい。

また、事務事業を今後どうしていくかについて、すべての地域協議会に伺って同じように説明させていただく。

【池田委員】

了解した。

【藤田会長】

説明いただいた第6次行政改革推進計画については、2019年から2022年までであり、今後も色々ご意見をいただく機会があると思われるので、そこで議論させていただければと考える。

駅舎の清掃についてだが、浦川原区は2つの駅があり、駅待合所の入口は施錠していない。施錠しないことで、時間帯を問わず駅待合所に入れ、ごみ等を放置したりトイレを汚したりする。この状況をどのように整理していくかということである。清掃回数の見直しについても、色々な矛盾や地域差が出てくると思われる。

また、八木総務管理部長の言われるように、採算の合わない事業は行政がやるということを見直してほしい。我々が上越市民としてその状況をきちんと受け止め、どこまで協力できるかということ話し合っていく時期なのではないかと思う。

他に意見等ないか。

(会場内より「なし。」の声)

それではここで、総務管理部八木総務管理部長と行政改革推進課小酒井副課長はご退室いただく。

(総務管理部八木総務管理部長、行政改革推進課小酒井副課長が退室)

次に「②平成30年度要援護世帯除雪費助成事業実績について」五井野グループ長より説明いただく。

【市民生活・福祉グループ五井野グループ長】

(資料2に沿って説明。)

【藤田会長】

委員の皆さんより質疑等受ける。

(会場内より「なし。」の声)

次に「③平成31年度地域活動支援事業の受付状況について」山崎グループ長より説明いただく。

【総務・地域振興グループ山崎グループ長】

(当日配布資料に沿って説明。)

【藤田会長】

本日現在で、まだ締め切っていないということであり、報告として受ける。

次に「3 協議」に入る。「(1)浦川原区地域協議会だよりの発行について」山崎グループ長より説明を受ける。

【総務・地域振興グループ山崎グループ長】

(資料3に沿って説明。)

【藤田会長】

委員の皆さんからご理解いただき、資料のとおりでよろしいか。

(会場内より「はい。」の声)

次に「4 その他」に入る。「(1)平成31年度の総合事務所職員一覧及び職員配置図」について山崎グループ長より説明いただく。

【総務・地域振興グループ山崎グループ長】

(資料4に沿って説明。)

【藤田会長】

新たに配置された職員の皆さんからご協力をお願いします。

次に「(2) 次回の開催日程等」について、5月25日(土)の午後2時から浦川原地区公民館の3階講堂で開催したいと考える。

第2回地域協議会では、地域活動支援事業のプレゼンテーション、審議、採択があり、予定していただきたい。よろしいか。

(会場内より「はい。」の声)

以上であるが、他に皆さんから何かないか。

なければ、第1回浦川原区地域協議会を閉会する。

9 問合せ先

浦川原区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL : 025-599-2301 (内線 305)

E-mail : uragawara-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。